～文教のまち西原～ No. 330

# 広報 にしはら '99/8

特集

## 語り継がれる平和への願い

## 西原の夏を楽しむ

セミ取りの穴場　西原町運動公園入口

戦後五十年余を過ぎた沖縄。戦争を風化させることなく、正しく伝えていくために戦争体験者が苦しい胸の内を語ってくれました。

# 語り継がれる平和への願い

町内の戦争体験者から体験談を聞き、戦争の悲惨さを学ぼうと、六月二十二日に西原中学校で講話会が開かれました。講師は町老人クラブの方々十一名で、二年生の六クラスに分かれてそれぞれの体験を話してくれました。その中から西原町での戦争体験について語っていただいたお二人のお話をご紹介します。



## 比嘉茂子さん

ひが　しげこさん・大正10年生まれ。
終戦当時23才。昭和21年に結婚。5人の子供に恵まれ、孫14人、ひ孫4人。子や孫のためにも平和の尊さを語り継いでいる。78才。

**親**、兄弟、多くの友人、知人を失い、心身ともに傷つけられた、あのいまわしい戦争。いつも心の中で亡くなった母や兄弟を思いつつも口に出してあの時のことを話すことができませんでした。二度とあのような悲惨な出来事を繰り返さないために私の体験をとおして若い人たちに考えてもらう機会にしたいと思います。

当時、私たち一家は父母と私と甥、親戚のおばさんの五人で、私は二十三歳でした。

野戦病院では負傷者が多く、看護婦が少ないため手伝ってくれとの連絡があり、棚原集落の南側に掘られた野戦病院へ向かいました。

私たちの仕事はガーゼの洗濯や担架担ぎでした。敵が棚原まで迫ってきたとのことで、首里の病院壕へと移動し、さらに南へ南へと移動しました。現在のひめゆりの塔の壕でした。そこで各自に手榴弾が手渡され

**夜が明けると、死体が山のようです。そんな光景をみても涙一つでません。人間らしい心はそこにはありませんでした。**

## 平和はみんなの至上の願い
## 西原町平和コンサート'99を開催




音楽を通して平和の尊さを考え、平和の心を培おうと西原町平和コンサート'99が慰霊の日である六月二十三日午後、西原町中央公民館で開催され、子どもからお年寄りまで多数の町民が参加し、平和の尊さをかみしめました。

今回のコンサートは町文化協会による邦楽中心となったのが特徴で、参加者全員で戦没者へ黙とうを捧げた後、古典音楽、箏曲、民謡、大正琴、器楽斉唱など多彩な演目が披露されました。

実行委員長の翁長町長は「平和のありがたさ、戦争の悲惨さをお互いに考え、語り合い、語り継ぎながら平和の構築のために何をなすべきかを共に考えていきましょう」とあいさつしまし

**私のふくらはぎには二つの弾の破片が入ったままです。長時間立ち仕事をすると痛みます。そんなときは、いやでもあの時のことが思い出されます。**

れ、家族を捜せとの命令でした。西も東も知らない土地で途方に暮れ、日が暮れると行くあてもなく人の後について歩きました。運良く壕が見つかっても、日本軍に追い出されました。陸、海、空の爆撃がひどく、私は空中で破壊する流散弾にあたり、顔の右半分が傷だらけになり、特に右目は失明寸前でした。

六月二十二日の夜のことです。敵軍にみつかりました。捕虜になるより死んだ方がいいと、配られた手榴弾を探しましたが、どこで無くしたのか見つかりません。「そうだ！」と腰ひもをだして首に巻き付けました。どのくらい時間が経ったのかわかりませんが、気がついたら誰かが腰ひもを首からほどいてくれていました。

夜が明け、あたりが明るくなってみると多くの人が死んでいるのです。何が起こったのか私には、わかりませんでした。死体が山のようです。そんな光景を見ても涙一つでません。今思えば不思議です。人間らしい心はそこにはありませんでした。むしろ死んだ人たちがうらやましくさえあったのです。

アメリカ兵に捕らえられ、収容所に入り、傷の手当をしてもらいました。

逃げまどいながらも、常に頭の中では「生きて肉親に会うんだ」と思っていたので、実際に肉親に会えた時の喜びは言葉では言い表せません。しかし母と親戚のおばさんには会えませんでした。戦死したのです。

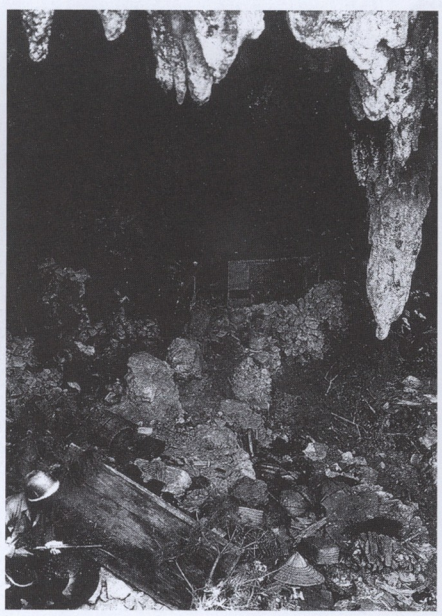
母を思うとき、何で人間は戦うのだろうと思います。戦争を呪います。助かってよかったと思いながらも、失った人たちのことを忘れたことはありません。

戦争は終わったとよく耳にします。しかし私の中では、生きている限り終わりません。私のふくらはぎには二つの弾の破片が入ったままです。長時間立ち仕事をすると痛みます。そんなときは、いやでもあの時のことが思い出されます。

戦後五十三年余り経ち、月日の経過とともに戦争体験者が少なくなってきました。戦争を風化させないために、私にできるちっぽけなことですが、生きている限り戦時中の出来事を子供や孫たちに語り続けたいと思います。この平和が恒久であるように願いつつ。



洞窟から助け出される、子供を抱いたお母さん。この子の泣き声で、アメリカ兵に発見された。
（写真と文章は関係ありません。写真提供／那覇出版）



壕内では家族単位で生活した。南部の伊敷では数百人の住民や日本兵が投降拒否、焼き殺される寸前、郷土兵の決死隊が説得し救助。（写真提供／那覇出版）

## 西原小学校で平和朗読劇

西原小学校では、六月十八日午後、平和学習の一環として、児童たちによる沖縄戦を題材にした平和朗読劇「すうまんぼうすう」の公演を行いました。

脚本は以前、西原小学校で教鞭をとった宮城淳さん。出演はオーディションで選ばれた児童と教師で、二週間前からお昼休み時間を利用して稽古を積んできました。

すうまんぼうすうとは沖縄の方言で梅雨のこと。雨で仕事ができないお父さんが家で遊んでくれるので、すうまんぼうすうが大好きな主人公のとんちゃんの戦争体験をとおして平和を考える内容になっています。

極限状態におかれた戦時中の人間の心理状態に、児童たちも改めて戦争と平和について考えさせられた様子でした。

また、西原東中学校三年生の與那嶺美帆さんが「戦争の悲惨さと平和の尊さを心に刻み、平和についてもっと関心を持って歩んでいきたい」と平和宣言をしました。



平和宣言をのべる與那嶺美帆さん



## 平和講演会のお知らせ

### 「'99平和講演会」開催要綱

1、趣旨／私たちは、憲法で平和のうちに生存する権利を保障されています。また、基地も核もない平和で豊かな郷土づくりに向けて最大の努力をする責務と、この美しい郷土と素晴らしい地域文化を子々孫々にまで継承、発展させる使命があります。

そこで日米安保条約や日米地位協定、米軍用地特別措置法の改正、日米防衛協力のための新指針（ガイドライン）、日の丸・君が代の法制化の問題、沖縄米軍基地問題等（普天間基地の県内移設等）、沖縄の将来に関わる問題に国民の注目が集まっている中で、８月15日の終戦の日、今年度も「平和講演会」を通して身近な平和問題について考える機会とします。

2、主催／西原町

3、日時／平成11年８月15日（日）
午後4時から5時半

4、場所／西原共同福祉施設

5、講師／井端正幸
（沖縄国際大学
法学部助教授）



6、テーマ／
「この国のかたち」と日本国憲法
～日本の針路、くらしと社会～

7、参加者／一般町民

8、参加料／無料

### 全国戦没者追悼式の周知について

来る８月15日（日）に、全国戦没者追悼式が挙行されます。戦没者のめい福と恒久平和を祈念するため、正午に１分間黙とうを捧げましょう。

### 原爆死没者の慰霊及び平和祈念の黙とうについて

来る８月６日（金）は広島市に、また８月９日（月）は長崎市に原子爆弾が投下されました。広島市及び長崎市では毎年原爆死没者の慰霊式と平和祈念式を行っており、広島市においては８月６日午前８時15分、また長崎市においては８月９日午前11時２分から平和の鐘を合図に１分間の黙とうが捧げられます。

この時刻に、町民一人一人が、それぞれの家庭、あるいは職場などで、原爆によって死没された人々のめい福と恒久平和の確立を祈って黙とうを捧げましょう。





## 比嘉千代さん

ひが ちよさん・昭和12年生まれ
終戦当時小学校５年生。昭和31年に結婚。５人の子供をもうけ、現在10人の孫に恵まれる。字幸地在。67才。

**朝起きてみると、地域全体が焼け野原になっていて、逃げ遅れた馬などの家畜が丸焼けとなっていました。**

**戦**　争当時、私は西原国民学校の小学五年生でした。その頃十五・六歳以上の男性は防兵隊へ召集され、女性は看護婦や食事作りに駆り出されていました。

毎日竹やり訓練や防空壕をつくったりしていたある夜のこと、爆弾投下があり、空一面が夕焼けのような色に変わりました。

裏庭の防空壕で一夜を過ごし、朝起きてみると、地域全体が焼け野原になっていて、逃げ遅れた馬などの家畜が丸焼けとなっていました。

それから夜はランプの灯りもない毎日でした。また赤ちゃんの泣き声や昼間に火の煙を発見されるとすぐに攻撃されました。

西原村は激戦地となり、私たちは裏山のお墓を開けて、かくれていました。

日本軍が敵の飛行機めがけて攻射砲を二・三発撃つと、敵兵からは何百発となく攻撃されて、近くの民間人が巻き添えになり多くの犠牲者が出ました。

水を探しにでかければ、弾や爆風による破片に当たって帰ってこなかったり、一緒に手をつないでいる者が弾に当たって倒れていくのをみて戦争の怖さを実感しました。

道路にはたくさんの死体や負傷して倒れた人たちが横たわり、雨降りには石ころか死体か見当もつかないものを踏みつけて逃げました。道ばたにはブロック塀の高さほどの死体

## 「命どう宝」の心を西原町から長崎へそして世界へ

### 平和特使に認定証を交付
### 第十二回西原町平和交流事業（ジュニア・ピース・メッセンジャー'99）

町内の中学二年生を平和交流の特使として、被爆地へ派遣する第十二回西原町平和交流事業（ジュニア・ピース・メッセンジャー'99）の団員認定証交付式並びに結団式が、七月十六日午後、町役場大会議室で行われました。

西原町は、沖縄戦で当時の住民の約半数が犠牲となるつらい体験から、平和の尊さという歴史的教訓を得ました。そこで、昭和六十年に非核反戦平和都市宣言をし、これまでに平和駅伝、平和講演会、平和写真展、平和コンサート等の開催といった様々な平和事業をおこなってきました。このジュニア・ピース・メッセンジャーの派遣もその一環で町内の中学校から五人が被爆地に派遣されます。

交付式で団員一人ひとりに認定証を手渡した翁長町長は「長崎は原爆の悲惨さを体験している。長崎で戦争とは何か、平和とは何かを学んできてほし

## 戦争体験談を聞いた西原中学校２年生の感想



**２年４組**
**安田翔さん**

沖縄戦は住民を巻き込む戦争で関係もない人が次々と撃たれる残酷なものだと思いました。戦争体験者の方が言ったように「自分は何の為に生まれてきたのか」という気持ちがよく分かりました。



**２年６組**
**国吉奈摘子さん**

たくさんの人が殺され、次は自分が殺される恐怖なんて想像もできません。

戦争は人を鬼にすると聞いて、その通りだと思いました。今でもなお戦争をしている国があって、たくさんの人たちが苦しい思いをしているので、早く戦争が終わって平和に暮らせる日が来たらいいなと思いました。

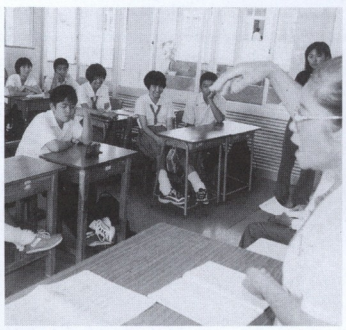


**２年5組**
**仲宗根梓さん**

こういう話を間近で聞くのは初めてのことで、少しどきどきしました。私のおじいちゃんは戦争で家族を失いました。とても悲しく、辛かったと思うけど、一言も話しません。でも心の中では悲しい気持ちが残っていると思うので、少しでも悲しみが消えるように私は努力したいと思います。この体験を聞いたおかげで、おじいちゃんの気持ちがわかることができました。すごく感謝したいです。

比嘉千代さんの手を引いてクラスまで行くとき、とても緊張したけどやさしい笑顔で話しかけてくれたのでとてもうれしかったです。

## 道路にはたくさんの死体が横たわり、雨降りには、石ころか死体か見当もつかないものを踏みつけて逃げました。



中学生の前で体験談を話す比嘉千代さん。

が積まれていました。

足を切断されて苦しんでいる負傷した人々がそばにいても、助けることができずに残念でした。

逃げ隠れていると、目の前のおばあさんが頭に弾が当たって脳味噌が飛び出して即死しました。

敵の攻撃がやんだ頃、傷を負って血まみれになって帰ってきた日本兵がアメリカ兵に捕まると戦車でひき殺すとか海に投げるとか言いましたが「毒は入っていませんよ。一緒に食べよう」と言いました。アメリカ兵も食べてみせてました。

戦争中は黒砂糖とでんぷん、水だけで栄養失調となり、気力だけで生き残ったと思います。戦争が終わっても食料が無く、栄養失調でたくさんの人々が亡くなりました。

食べ物がないため、ソテツのでんぷんを取り、ソテツのかすまで食料にしました。モービル油の天ぷらなんて、当時のことを知らない方には想像もつかないと思います。

今はスイッチ一つで生活が出来る時代です。私たち県民は誰もが戦没者遺族です。子や孫に語り継ぎ、二度と戦没者を出さないために、平和と命の尊さを悲惨な戦争をおこさぬように教育の中で取り入れて、世代に残さなければと思います。戦争はゲームではありません。想像以上に醜くいものだと受け止めてください。

が、逃げ場も無いので、殺されるのを覚悟で田んぼのあぜ道を歩きました。アメリカ兵に捕まり、大型トラックに乗せられ収容所に収容されました。

早いうちに捕虜となった人たちが、おにぎりやじゅうしーめーを持ってきましたが、日本兵から毒物が入っていて殺されると聞いていたので食べませんでした。

すると、早くに捕虜になった方々



前線に向かうアメリカ軍の水陸両用戦車を横目で見ながら、幼い弟を背負って歩く少女。1945年６月。
（写真と文章は関係ありません。写真提供／那覇出版）

## 慰霊の日を前に 西原の塔を大清掃



6月23日の慰霊の日を前に、町遺族会、赤十字奉仕団、翁長区民のみなさん約100名が６月22日午前、西原の塔の清掃を行ないました。




ジュニア・ピース・メッセンジャーのみなさん。交付式に引き続き、事前学習が行われ、団員は被爆地長崎・沖縄戦・西原町について学びました。

い」と述べ団員を激励しました。

また、団員を代表して新垣隼君が「平和な時代を守るために努力することについて学び、みんなに伝えたい」と、あいさつしました。

ジュニア・ピース・メッセンジャーの一行は、八月七日から八月十日までの三泊四日の日程で長崎市を訪問、被爆者の体験講話を聞いたり平和祈念式典への参加、青少年長崎平和の集いへの参加など平和特使として様々な活動を行います。

団員の氏名は次の通り

眞榮城佑太・屋良美幸（西原中学校）、新垣隼・又吉麗（西原東中学校）、平良夏希（琉球大学附属中学校）

# 昼休み時間の窓口業務実施について

**西原町では、これまで長年の懸案事項でありました、お昼時間の窓口業務がいよいよ八月一日からスタートすることになりました。**

西原町では午後〇時から午後一時までの昼休み時間の窓口業務を平成十一年八月一日から左記のとおり実施します。昼休み時間における窓口業務は原則として、町民課のみの業務です。

**【実施時期】**

平成十一年八月一日。月曜日～金曜日まで。（但し祝祭日を除く）

**【取扱業務】**

〇戸籍謄本・抄本の交付
〇住民票謄本・抄本交付
〇印鑑証明書交付（新規、改印、再交付は除く）
〇身分証明書の交付




※町民課職員は昼休み時間の窓口業務を交代制で勤務し、午後一時から二時までの一時間を休憩・休息時間に当てます。その際、職員が庁舎外で食事をとる場合もありますので、町民の皆様には一部職員の勤務時間及び休息・休憩時間の変更についてご理解とご協力をお願いします。

なお、昼休みの窓口業務は、二人の職員で対応する関係上、混雑が予想されますので予めご了解下さい。

# マリンタウン新字名は東崎（あがりざき）に決定

マリンタウン埋立地区の新名字を町民に公募したところ、18名の方々から32点のすばらしい作品が寄せられたことに対して深く感謝申し上げます。

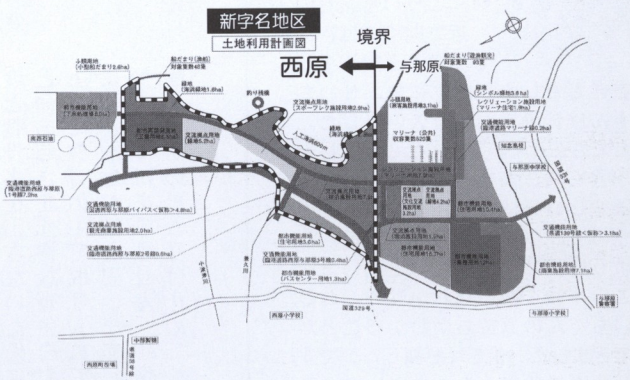
本町では、各種団体、地域代表及び行政の12名で組織した西原町公有水面埋立地新字名選考委員会（翁長正昌会長）を設置し、５月10日に第１回、５月28日に第２回選考委員会を開催しました。委員会ではマリンタウン地内の現地視察を行なってから審議に入り、応募作品を５点ほどに絞り込み、慎重審議の結果、沖縄独特の読み方を生かした「東崎（あがりざき）」に全会一致をもって決定し、その日に翁長正昌会長から翁長正貞町長に対し、答申されました。

それを受けて翁長町長は、６月28日の議会に諮り、本町の22番目の新しい字名「東崎（あがりざき）」が可決されました。

マリンタウン埋立地区に新たにできる土地（約52ha）は「東崎（あがりざき）」として住宅、商業、工業、ホテル、バスセンター、人工ビーチ、公園、緑地、船だまり等を有した海辺と一体となった街づくりを進めてまいります。

**【東崎（あがりざき）】**

ティーダ（太陽）はアガリ（東）から昇り、イリ（西）に落ちる。埋め立て海域は小那覇、兼久、我謝地区に位置し、公有水面の地先（崎）から最初にティーダ（太陽）が顔を見せる町で21世紀に向け「うるおい、住みよい、調和」のとれた町ということで東崎を考案した。






# 西原町日本語教室参加者募集
# Japanese Classes in Nishihara Town

西原町では九月から日本語の教室を開きます。西原町とその周辺に住んでいる方で、日本語を勉強したい方は誰でも参加できます。参加費用は無料です。みなさんの参加をお待ちしています。

## 月曜日クラス

**開講時間**：1999年９月６日～2000年３月13日まで（計24回）
**時　　間**：19時～21時
**内　　容**：仕事や公的な生活で必要な日本語を勉強します。
例えば、職場の上司や学校の先生との会話、手紙の書き方、学校や役場からの文書を読む練習などをします。

## 土曜日クラス

**開講時間**：1999年９月11日～2000年３月18日まで（計24回）
**時　　間**：14時～16時
**内　　容**：毎日の生活で必要な日本語を勉強します。
例えば、電話での会話、ひらがな、カタカナの書き方、人名や地名の読み方などを練習します。

月曜と土曜の両方のクラスに参加することもできます。
教室の場所は西原町中央公民館（２階研修室）です。
参加ご希望の方は、名前、住所、電話番号、希望するクラスを紙に書いて、役場まで届けて下さい。（郵送、FAX、持参いずれも可）

**申し込み・問い合わせ**：西原町役場生涯学習課
住所／〒903－0220　西原町字嘉手苅112番地
(担当：新垣、与那嶺)電話945-3655　FAX945-6770

Nishihara Town Office will offer Japanese classes beginning from September 1999. Anyone who is over 18 years old and who lives in Nishihara or any neighboring towns or cities can apply for this program. Tuition will be free of charge. The schedule of Japanese Classes is as follows.

## MONDAY CLASS

***Duration**：September 6,1999 - March 13, 2000. (24hours)
***Time**　：19:00～21:00
***Place**　：Nishihara Chuo Kominkan (Nishihara Community center)
***Content**：Study daily formal and informal Japanese conversation.
For example,practice conversations between school teachers and the superior in your Office.

## SATURDAY CLASS

***Duration**：September 11,1999 - March 18, 2000. (24 hours)
***Time**　：14.00～16.00
***Place**　：Nishihara Chuo Kominkan (Nishihara Community center)
***Content**：Study necessary daily Japanese conversation.
For example,practice how to speak on the telephone,how to write a *hiragana* and *katakana*, how to read a person's and/or a place name.

**Notice**
You can choose both two classes.(Monday and Saturday)
If you want to apply for this program,please write your name, address,telephone number,your choice of your class and send it to Nishihara Manucipal Board of Education:
112,Aza Kadekaru, Nishihara Town, 903-0220
Tel: 945-3655　Fax: 945-6770

*We are looking forward to your participation.*

## 日本語教室　参加申し込み用紙

名　　前（　　）
住　　所（　　）
電話番号（　　）
希望するクラスに○をつけてください。
（　月曜クラス　・　土曜クラス　・　両方　）



国際交流員のカタジナさん

特集

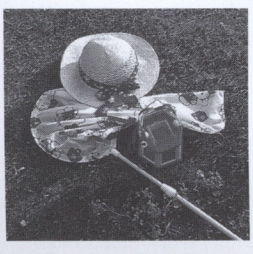
# 西原の夏を楽しむ



木々の緑が美しい琉球大学キャンパス内の並木道

## 大学と地域の結びつきを考える

八月といえば、夏休み。
遊ぶところや学ぶところが少ないともいわれる西原町ですが、探してみると、おもしろい場所がいろいろあります。
その一つが大学。
西原には国立琉球大学と沖縄キリスト教短期大学という二つの大学が存在しますが、まだまだ多くの町民の方が知らない利用方法が、たくさんあるようです。
また、地域にかかわっている多くの学生や大学職員のみなさんがいます。
今月は、そんな方々や大学の施設を紹介しながら、大学と地域のかかわり方について考えてみたいと思います。



# 風樹館
## ―琉球大学―
### 夏休みの自由研究に絶好の穴場



琉球建築の中でも特異な形態を持つ城（グスク）、墳墓、民家の石垣等の石造建築に見られる石積みの美しい曲線をイメージした外観。

風樹館（資料館）は、沖縄独自の自然や文化を背景にした学術的、歴史的、芸術的価値の高い資料や標本を収集、保存、展示し大学内外の研究、教育に利用することを目的に昭和六十年九月に開館しています。しかし意外と所在地である西原の町民にも知られていません。館内には素晴らしい資料が眠っていて、皆さんの来館を待っています。



推定樹齢約460年の屋久杉などの樹木円盤標本や壁面にはイリオモテヤマネコ、ヤンバルクイナなどの天然記念物の写真パネルが展示され、まるで森林の中にいるよう。

**■中央展示ホール**

まず、ホール中央には県内リユウキュウマツの最巨木であった名護市大浦のハイシ松、首里城跡ハンタン山のアカギなど樹木円盤標本が配置されています。



ノグチゲラ(♀)

**■動物標本室**

琉球列島に生息する哺乳類、鳥類、両生は虫類、サンゴ類等の標本類千点が展示されています。この中には、ジュゴン、イリオモテヤマネコ、ヤンバルクイナなどの天然記念物に指定されている貴重な動物が数多く含まれています。

**■昆虫植物標本室**

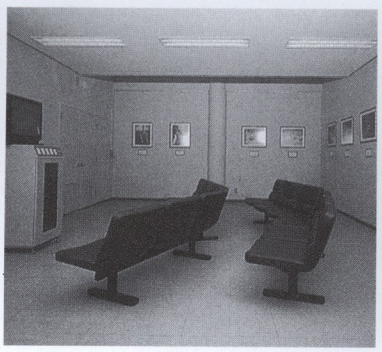
琉球列島に生息するヤンバルテナガコガネやコノハノチョウなどの昆虫類など約三千点が展示されています。



ヤンバルテナガコガネ(♂)

その他に沖縄産キノコ類などの標本が展示されています。

**■展示ホール**



自動ビデオ鑑賞装置が設置されていて琉球列島の生き物や自然に関するビデオ約二十本が自由に鑑賞できます。

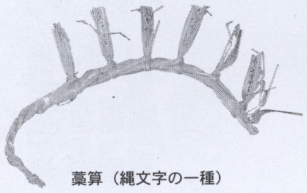
壁面には沖縄に生息する希少動物の生態写真が展示されています。

その他にも沖縄の歴史的に貴重な資料を保管した次のような展示室があります。

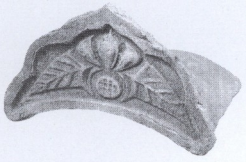
**風樹館開館時間**

平日午前十時～十二時・午後一時～五時まで
（土日・祝祭日は休み）
なお管理者の研究出張のため、臨時閉館となることがあります。お出かけ前に必ず電話でご確認ください。
**風樹館電話番号**
（〇九八）八九五―八八四一
（留守番電話の場合には閉館です）





藁算（縄文字の一種）



首里城跡発掘資料



南極の石
土壌・岩石標本室貯蔵



浜田庄司氏　作品
美術工芸資料室貯蔵



## ■民俗資料室

鍬や先歯、サトウキビの圧縮機等の県内で使われていた古農具類の他、サバニ（丸木船）、椰子の実の酒器など約100点を展示しています。



## ■土壌・岩石標本室

琉球列島各地から採取された土壌や岩石標本約600点の他、南極やアメリカ大陸の岩石標本なども展示しています。



## ■美術工芸資料室

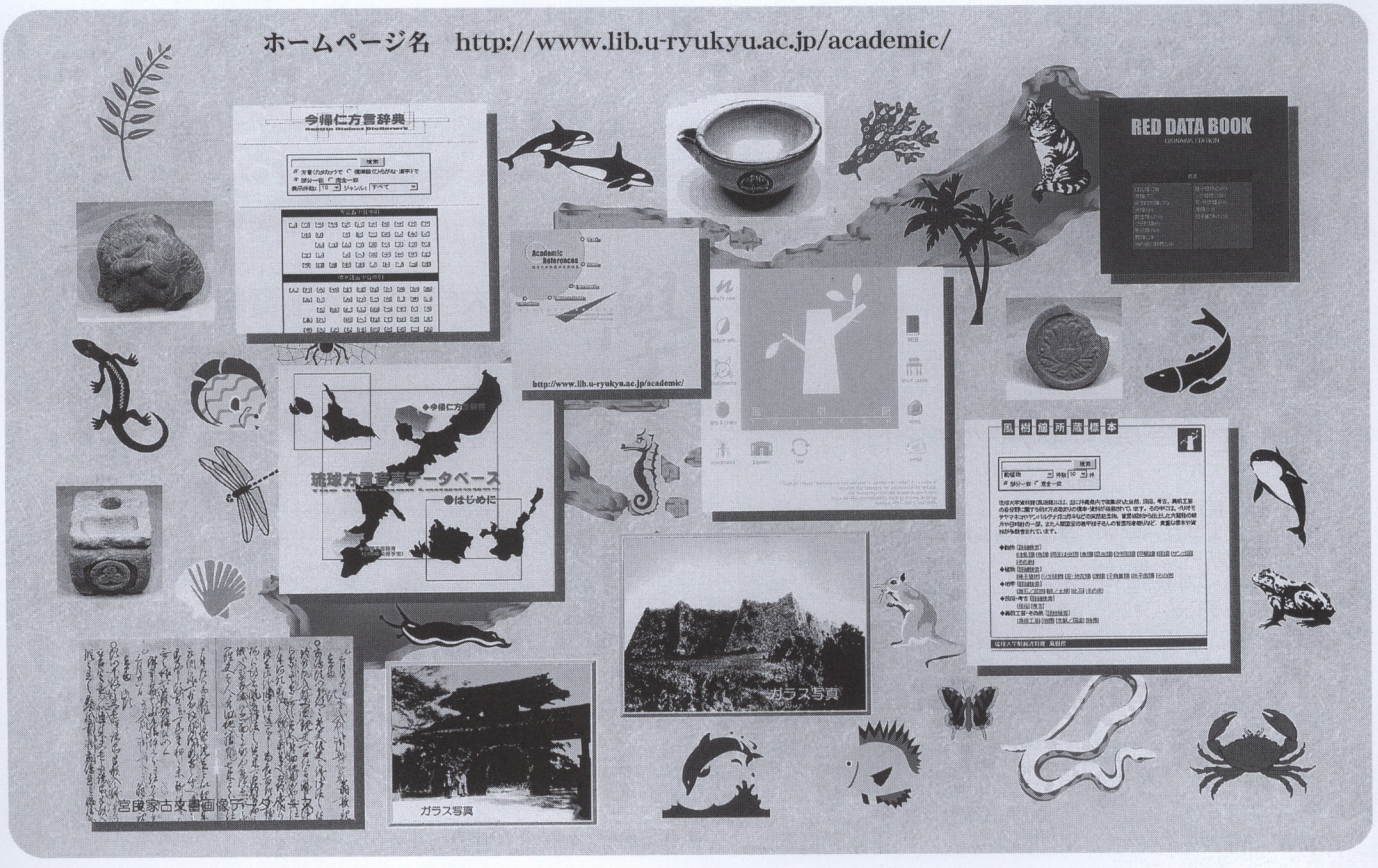
首里キャンパス当時にあった陶芸研究所の資料、約800点を展示しています。浜田庄司氏ら県内外の著名な陶芸作家の作品も含まれています。

---

－インターネットで学べる－

# 琉球大学学術情報資料提供システム

琉球大学のホームページである「琉球大学情報資料システム」では、これまでご紹介してきた風樹館の資料が検索できるうえ、そのほかに一部の沖縄の方言を音声で聞くことができる琉球方言音声データーベースや沖縄の古い貴重な写真を見ることができるガラス写真のページなど多彩な資料がご家庭で楽しめるものです。



# 大学図書館は開かれている

## 大学図書館をもっと活用しよう

沖縄キリスト教短期大学の図書館も琉球大学の図書館も、一般の方が入館できますし、貸出も行っています。

「どうも大学の図書館は敷居が高くて」という方が多いかもしれませんが、大学側は一般の方に施設を開放し、より地域の方々に活用していただきたいと考えています。

「大学図書館は学術用の専門書ばかりだから」と思ってはいませんか。最近の大学図書館では、数多くの雑誌類が並べられています。



沖縄キリスト教短期大学の図書館。新着図書や雑誌類も豊富。

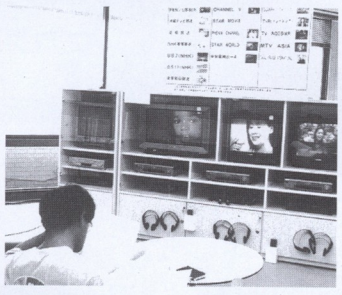



絵本・児童図書がところ狭しとならぶキリ短の図書館。外国には「子どもに絵本を読んであげないのは犯罪である」ということわざもある。子どもにはできるだけ本を与えてあげたいものだ。

また、キリスト教短期大学には保育科があるため、図書館に数多くの童話や児童書が保管され、一般の方も借りることができるのです。

本を探すにもコンピューターによる検索で、どんな本がどこにあり、貸出中なのかなど短時間で検索できます。

また、ビデオ鑑賞ができるほかに、琉球大学では、図書館内で映画上映があり、外国のニュースやスポーツ、音楽番組を楽しむコーナーも設けられています。







**琉球大学図書館映画会八月の予定**

**●8月4日（水）**
**誰がために鐘は鳴る（アメリカ映画）**
**●8月11日（水）**
**ミスタア・ロバーツ（アメリカ映画）**
**●8月18日（水）**
**戦場にかける橋（アメリカ映画）**
**●8月25日（水）**
**スパルタカス（アメリカ映画）**
**※問い合わせ／資料サービス係り**
**895-8166**

広い空間と緑に囲まれた大学図書館。大学内は駐車スペースが広いうえに大学の夏休み期間中は学生が少なく、車も止めやすいのです。

こんな施設を活用しない手はありません。

### 汽車ポッポの世界

キリスト教短期大学の図書館には、同大学教授の石田穣一さんが、これまでに集めた鉄道資料が寄贈されています。沖縄にかつてあった軽便鉄道の貴重な資料や石田さんが独自で集めた全国駅弁掛紙コレクションなど鉄道マニア必見です。（貸出しはしていません）



### 地域に根ざした図書館をめざして



沖縄キリスト教短期大学
図書館課長：西銘純子さん

一般の方にも結構利用していただいています。多くの地域の方に活用していただいて地域に根ざした図書館にしていきたいですね。

両図書館の開館日・開館時間は電話にてお問い合わせ下さい。
八月の夏期休暇中は主に平日（月～金曜日）の八時半から十七時までです。
琉球大学図書館
（☎八九五八一六八）
沖縄キリスト教短期大学図書館（☎九四六一一三六）

# 大学の人材は生かされている

西原町では行政内外から「もっと大学の人材を活用すべき」との意見がでています。町では大学教授のみなさんを各種委員に委嘱するなどしているわけですが、その他にも、多くの学生が地域で活躍しています。また大学は今、地域に開かれ、地域に根ざした大学づくりに取り組んでいます。



**メンタル・フレンド・プログラム**
不登校の子供達の話し相手になったり、友達付き合いをすることで子供達の情緒が安定するように援助するプログラム。

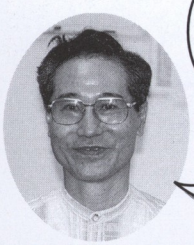


**老人ホーム／在宅老人サービス・プログラム**
おじいちゃん、おばあちゃんの話し相手になる。何年も笑わなかったおばあちゃんが彼女たちに微笑み返して、職員を驚かせたこともあるという。（特別養護老人ホーム守礼の里にて）



コミュニティ・サービス・プログラムは地域ニーズにどう応えたらよいかという大学の問いかけから、西原町の地域に学び、地域への奉仕を通して、地域リーダーを育成することを目的に、一九九三年から開講したプログラムです。
地域の老人や障害者、児童とじかに触れ合うことにより、学生達は教室で学ぶことのできない生きた学習を体験し、障害者観や福祉観、さらには生き方を変えたり、自主的なボランティアサークルを結成するなどの成果をあげています。

**沖縄キリスト教短期大学**
**コミュニティ・サービス プログラム**



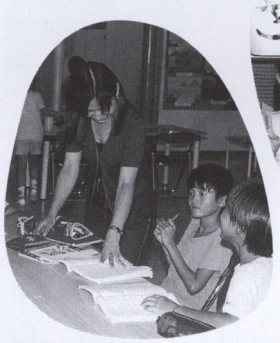
このプログラムが地域と本学を結ぶ架け橋になってくれるはずです。

コミュニティ・サービス・プログラムを担当する神里博武教授



守礼の里でエイサーを披露。単位をとるためだけの目的では、できないことだ。「自分たちが見落としていたものを気づかされる。初心に返れます」（守礼の里・外間達雄養護課長）

**児童館でのサービス プログラム**







単位を取った後も、作業所のまつりを手伝いに来たり、顔を見せてくれる学生さんもいます。

はばたき共同作業所の指導員 奥平峯子さん




**福祉作業所でのサービス・プログラム**
はばたき共同作業所の即売会には、いっしょに作った結び織りやししゅうのマットなどを販売する。ボランティアや福祉に対する意識が変わったと学生たちはいう。

**学校での先生の指導を補助するスタディ・サポーター・プログラム**



**学童保育サービス プログラム**

## 琉球大学で遊学しよう

琉球大学では、今年の十月開始予定で、学内の教員や学生などのみなさんが、大学周辺に在住する小・中学生やその保護者を大学に招き入れ、交流する大学開放特別事業を計画中です。

これは、学校が閉校となる第二・第四土曜日に、小・中学生の生徒に対して学習機会を提供しようというもので、活動内容は「琉球大学世界巡り」と称して海外留学生との交流を進めたり、ガーデニング（園芸）、芋掘り、各種スポーツ教室など多彩です。

琉球大学の萩庶務課長は、「この事業によって敷居が高いと思われている大学に対する認識が変わり、大学と社会の交流が活発になることを期待しています」と述べてくれました。

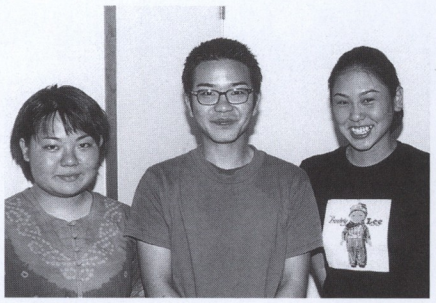
**主な予定講座**（　）内は指導団体名

昔の沖縄の風景とことば（図書館）、生活習慣と健康・楽焼を焼こう・パソコンは楽しい・木とふれあおう（教育学部）、お笑い学入門（落語研究会）、輪で遊ぼう（体操部）、遊びからつくる科学（情報工学科）、親子バトミントン教室（バトミントン部）

他にもいろいろな講座の開講を計画中です。

## ボランティアなんて気持ちじゃなくて

和宇慶陽くんは沖縄キリスト教短期大学英語科の二年生。沖縄市の出身です。町社協のボランティア・スクールに参加してボランティアに興味をもった彼は、特技のピアノを「趣味で弾いているより、誰かの役にたちたい」と、はばたき共同作業所のみんなのために活用しています。



和宇慶陰くん（中央）と友人たち。彼は友人にも積極的にボランティア参加を呼びかけています。



ボランティア指導員とか音楽療法というと堅苦しいように聞こえるかもしれませんが、要はみんなにピアノを聞かせてリラックスさせているのです。

和宇慶くんは「みんなの好きなのはキロロの曲です。ボランティアというより、こっちの方がパワーやエネルギーをもらえるので、やっているんです」とにこやかに答えてくれました。

この他にも、たくさんの学生が地域と関わっています。

両大学の児童文化研究サークルは、小学校のまつりや児童館の行事に参加して紙芝居などを披露しています。

また、西原まつりでは海外留学生の方にも参加していただいています。

大学の人材は、徐々にいろいろな形で地域に浸透してきています。

## さらなる発展のために

これまでご紹介してきたように、今や大学は地域に開けた場所へと変わろうとしていますし、大学生達は、私たちが思っている以上にボランティアや福祉に関心をもち、地域に関わっています。

町教育委員会がおこなった「生涯学習に関する意識調査のアンケート」によると学習・活動を行うための利用施設では、「大学・学校の施設」は六位でしかありません。「他市町村の公共施設を利用する」との回答がその約二倍に達しています。

私たちは、あまりにも身近にある人材や施設について知らなさすぎるのかもしれません。

私たち地域の者も、もっと大学や学生達に関心を持ち、知ることや理解する努力が必要なのかもしれません。

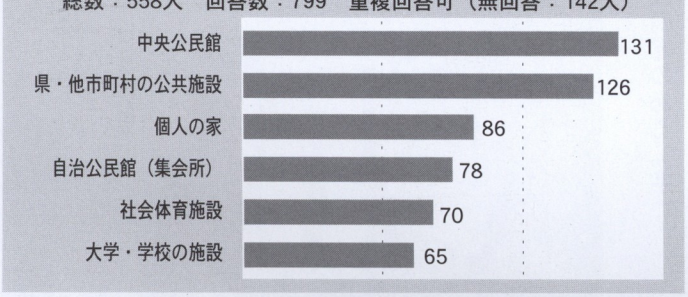
そして、地域も大学側が活動しやすい環境整備にいっそうの協力をしていきたいものです。

それができれば、大学が西原町の中で、特別な場所ではなく、共に共存する一部となって、西原町で楽しく夏休みを過ごせるのもそう遠いことではないかもしれません。

### 生涯学習に関する意識調査のアンケート

#### 学習・活動を行なうための利用施設

総数：558人　回答数：799　重複回答可（無回答：142人）




同アンケートでは、行政に望むこととして「お金のかからない講座や施設の利用」、「図書館や博物館のような施設の充実」を望む声が最も多い希望であり、生涯学習を進めていく上での今後の課題としても「図書館や博物館の整備」が一番多い希望となっています。また、学習・文化・スポーツ活動をしない理由としても「身近に利用できる施設や機会が少ない」とするのが上位の理由としてあげられています。

# 題

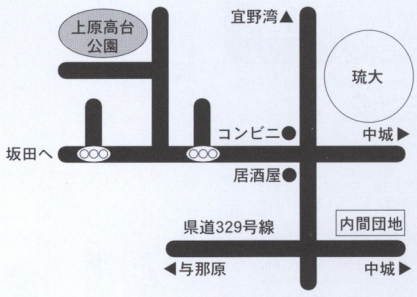
ペシャル



展望広場からの見晴らしもバッチリ。タンクが目印です。駐車場は公園西側

## 上原高台公園オープン

上原高台公園の一部供用が六月から開始され、日曜日や祝祭日には、たくさんのちびっ子でにぎわっています。大きな公園がないといわれる西原町ですが、ここにはたくさんの遊具が設置されていて子どもたちも大満足のはず。ぜひ足を運んでみてください。




## 自然体験活動　児童館

児童館では毎年、自然体験活動を行っています。野外炊飯、星空観察、玉泉洞洞窟探検などを通して、自然の中で親子のふれあいや、友情、自然を愛する心を育てようというもの。八月の二十日から二日間の予定。人気のある事業ですのでお早めに児童館へご連絡ください。（八月十日締切り）

（西原児童館／九四五-四三九三　西原東児童館／九四四-〇九七六）

TOPICS トピックス



昨年の我謝の綱引き

## 今年も熱い闘い

### 西原の綱曳き

豊年を祈る神事である西原の綱曳きは、現在も町内の多くの字で行なわれています。ほとんどの字が旧暦の六月二十五日に近い日曜日（八月八日頃）に行なわれます。あなたも伝統ある地域行事で熱くなってみませんか。

### 綱引きのある「字」

幸地、呉屋、津花波、小橋川、内間、嘉手苅、小那覇、我謝、小波津（日時は、各自治会にお問い合わせください。広報にしはら五月号に事務担任者の連絡先有り）






昨年の我謝の綱引きのようす

# まちの話

## 夏休みエンジョイスポットス



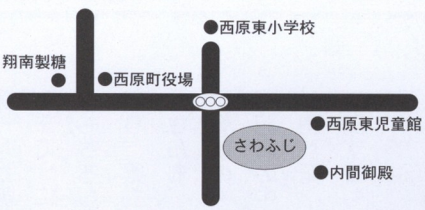
福地義和さん撮影

## あ～咲いてる！さわふじ鑑賞会

夏の夜にしか咲かない「さわふじ（サガリバナ）」の花を観察しようと鑑賞宿泊交流会が７月24日から１泊２日でおこなわれました。児童館主催。

さわふじは７月から８月上旬までが見頃といわれます。

ここ内間御殿横のさわふじの木のそばには、たまにホタルも見かけるようです。ご家族で出かけてみてはいかがでしょうか。






昨年の玉泉洞洞窟探検

## 空手・古武道のことならおまかせ

### 空手博物館

空手博物館は空手道や古武道が世界に広まる中、空手や古武道に関する歴史や資料をきちんと紹介する必要性を強く感じた外間哲弘さんが、自費でつくった資料館です。

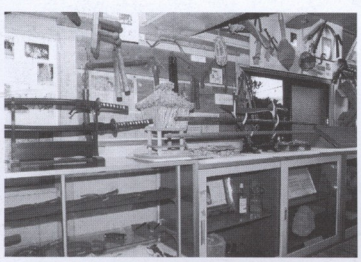
一階が道場で、二階には沖縄の空手の歴史を示す写真や文献、世界各地から集めた武具などが所狭しと並んでいます。

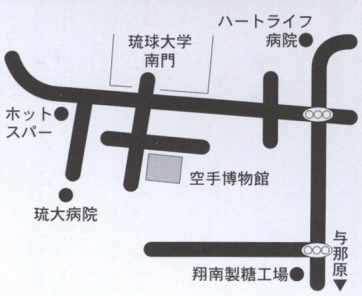
見学は午後六時以降。必ず電話で確認してから出かけて下さい。（不在の場合有り）

外間さんが在宅の場合や火曜日と土曜日は道場の稽古日なので午後六時から午後十時までなら説明をしていただけます。（入場料大人百円）



館内のようすと館長の外間哲弘さん





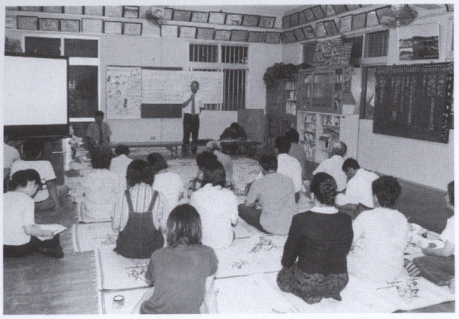

住　所／〒903-0125　西原町字上原147-2
電話・FAX／（098）945-6148

## 介護保険制度の地域説明会はじまる

西原町では、平成十二年四月一日からスタートする介護保険制度について地域住民の理解が得られるよう地域説明会を七月五日、幸地公民館を皮切りにスタートしました。

午後七時半より開始された幸地公民館での説明会では約二十名の町民が参加しビデオ上映、町役場担当職員による制度の説明後、質疑応答が行われ「保険料はどのように納めるのか」「介護サービス一つ一つに値段が決められているのか」「介護サービスは選べるのか」といった質問がでました。

説明会は三十二行政区を二十五ヶ所の地域に分けて八月十七日まで行っていきます。町では多数の町民の参加を呼びかけています。



7月5日に行なわれた幸地公民館での説明会のようす。

【8月】（午後七時三十分～）
2日（月）与那城区（与那城公民館）
3日（火）美咲区（美咲公民館）
4日（水）我謝区（我謝事務所）
5日（木）西原ハイツ区（西原ハイツ自治会事務所）
9日（月）安室区・桃原区（桃原公民館）
10日（火）池田区（池田公民館）
11日（水）小波津団地区（小波津団地ふれあいセンター）
12日（水）小波津区（小波津集落センター）
16日（月）県営西原団地区（西原団地自治会事務所）
17日（火）県営坂田高層住宅区（坂田高層住宅自治会事務所）

## 県産品をどうぞよろしく！
### 県産品の優先使用で要請団が来町

県産品使用奨励キャンペーン要請団が七月十日午後、町役場を訪れ、県産品の優先使用を訴えました。

これは、七月が県産品使用奨励月間であることにちなんで行われているもので、県下各市町村を廻り、県産品の優先使用を要請しています。

要請団一行は「県産品は移輸入品との競争激化を余儀なくされ、県の雇用情勢も依然として厳しい状況にあります。このような経済状況を打開するためにも、県内企業の優先発注及び県産品の優先使用にご協力ください」と要請しました。

## 町史だより
### ～編集作業から～

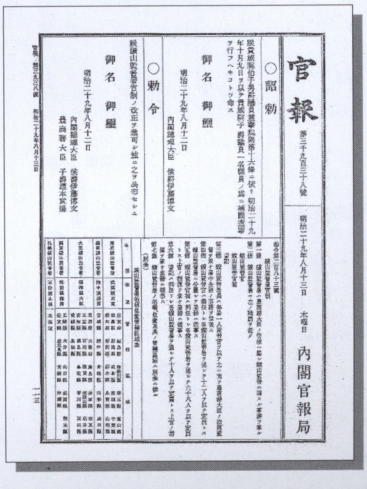
現在町史編集室では、戦前発行の「官報」から、西原に関する記事を抽出する作業を進めています。

「官報」は、憲法改正や各種法律・政令・条約などの官公務を、国民に広告するための機関紙であるといえます。明治十六年に第一号が発刊され、大正期、昭和期（十七年まで）にも引き続き刊行されました。

もちろん現在でも発行・全国販売されており、県立図書館などで閲覧できます。みなさんも、機会があれば読んでみては？

戦前の「官報」に掲載されている西原関係記事の中には、産業組合登記や製糖工場財団登記、糖業試験場技師の辞令など産業に関するものがあり、現在編集中の「産業編」では、チェックを要する資料といえます。

そのほかにも、叙任及辞令では、西原出身者が戦死し、遺族に金一封が出たという記事や、大正三年の西原村信用購買組合の登記記事では、監事に当時大城式製糖機を発明した大城助素（当時村議会議員）が当選しています。こういった記事には、字名・地番・氏名が明記されており、西原の人物をたどることができます。


官報
昭和二十七年八月十三日　火曜日　内閣官報局
○詔勅
御名御璽
昭和二十七年八月十二日
内閣総理大臣
○勅令
御名御璽
昭和二十七年八月十二日
内閣総理大臣
御名御璽
昭和二十七年八月十二日
内閣総理大臣
森　戸　辰　男
文部大臣

また、大正二年には、西原報徳社が法人として登記されました。これは、明治末ごろから全国的に二宮尊徳の教えに基づいた教化運動が盛んになり、沖縄県下各地で、陰徳・積善・節倹を実践する報徳社が結成されました。その中でも西原報徳社の活動は盛んで、新聞でも再三取り上げられました。西原報徳会の事務所は尋常高等小学校にあり、その教えは学校教育にも定着していったのです。

これらの官報記事から、当時の政府の動きと西原のつながりがみえてくるといえます。

とはいっても、膨大な官報資料は沖縄関係の記事だけでも約十万枚。それを一枚一枚めくる地味な作業は、はじまったばっかり。それでも、これからでてくる記事をみなさんにお伝えする日を楽しみに、日々作業にいそしんでおります。ふ～っ。

夢があります！

第三十五回県理容競技大会ロットワインディング部門一位

# 知念進也さん

## 理容室カットィンライオン トークフェスタ

**今月は七月五日に西原町中央公民館で行われた第三十五回県理容競技大会ロットワインディング部門で一位になった知念進也さんをご紹介します。**
**知念さんは字翁長にある理容室トークフェスタに勤務する十九歳の青年です。理容室トークフェスタは知念進也さんのご両親が経営する理容室で、進也さんのお姉さんもお店を手伝っています。**



知念進也さん

**競技部門が九部門にも分かれているので驚いたんですが、ロットワインディング部門というのはどんな競技なんですか。**

ロットをウイッグ（写真）という人形に二十五分以内で五十本以上巻き付ける早さと美しさを競う競技です。地元で開催ということで緊張してて、プレッシャーがあったんですけど、前に店の先輩（お姉さんのこと。彼は先輩と店では呼んでいる）が、この大会の同じ部門で三位になっていて、ロットの持ち方とか巻き込み方なんかをアドバイスしてもらったので助かりました。練習は結構しましたね。大会の一ヵ月前からは毎日午前二時まで休みなしで練習していました。だから競技が終わった瞬間は「ああ、やっと終わった」っていう開放感がありましたね。でも、まさか一位になるとは思わなかったので、びっくりしました。



ロットとウィッグ

この世界に入ったのは、やはり父親の影響ですかね。店を手伝うような形でこの世界に入って、最初はシャンプーだけだったのが、カットもさせてもらえるようになって、髪型をつくっていけるのがおもしろいですね。

大変だったのは、やっぱ若いもんですから、最初にお客様のカットをさせていただく時に「まだ若いけど、本当に大丈夫なの」って感じの視線とかが厳しくて、つらかった頃もあったんですけど、今はお客様にも信頼していただいて、髪型について相談されたりしてるんで、うれしいです。



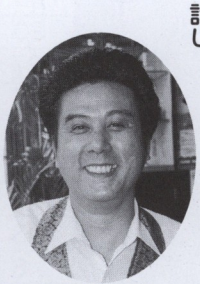
家族で営業する理容室「トークフェスタ」

**お父さんと同じ職場ですが、お父さんは厳しいですか**

厳しいですよ。仕事場では、マスターと従業員ということできっぱり分かれていますから。

これからの夢ですか？父の背中をみて、この世界に入ったんですけど、父が店をつくってくれたおかげで、自分には土台があるんで、これからこの店を拡大していければと思っています。

**お父さんの知念徳安さんのお話し**



お父さんの知念徳安さん

**息子さんの優勝について**

まぁ、休みも朝早くから起きて練習にがんばってたんで、よかったんじゃないでしょうか。

**息子さんが同じ仕事を選んだことについて**

まぁ、いやいやながらこの仕事をしているというわけでもないし、好きでこの道に入ってきたんで…。まぁ最初は店が忙しくて半強制的でしたが（笑い）。

この仕事の魅力は、いろんな人と出会って、いろんな話ができて、お客様に満足して帰っていただく時が「この仕事をしてよかったなー」って思いますね。（笑い）やっぱり人との出会いが一番の魅力です。

自分たちの時代は生活するのに一生懸命でしたが、子供たちには、ゆとりを持ちながら、大会にも出場したりして自分の技術を高めていってほしいですね。



翁長165-2にある理容室「トークフェスタ」の外観

## 保健婦だより

### 一人で悩んでいませんか。

うつ病や精神分裂病など、ほとんどの精神病は、素因的に病気になりやすい人が、家庭や社会の中でさまざまなストレスが加わり、その相互作用により発病するだろうと言われています。

治療の３本柱は精神療法、薬物療法、生活療法です。

精神療法はカウンセリングで主に医師、臨床心理士等が行い、薬物療法は、近年すばらしい薬の開発でイライラや不安、不眠等さまざまな症状が取り除かれやすくなりました。生活療法は、いわゆるリハビリテーションにあたり、他の病気と同様社会復帰、社会参加に向けて対人関係や生活のレベルを高めていく手段になります。

町では、その生活療法の一助して精神デイケアを行っています。名称を“太陽の会”といい、グループ活動を通して仲間づくりをし、励まし合いながら自分達の持っている力が出せるように色々なプログラムを取り入れています。又、作業療法の一環として、皆さんが週１回出す資源ゴミ分別作業をシルバー人材センターやはばたき作業所と一緒に行っています。

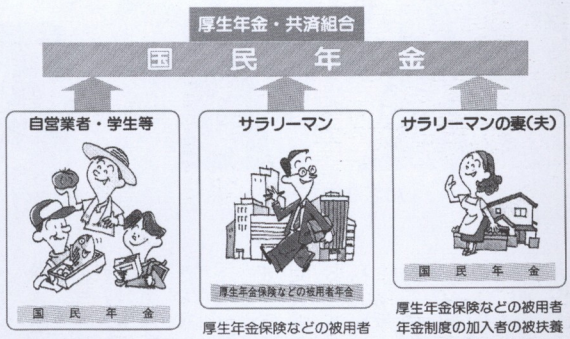
この他に町内には市民グループの作った小規模作業所“ひまわりハウス”があります。

皆さんのまわりに心の病で悩んでいる方がおりましたら、一人で悩まずにお気軽にご相談下さい。

**お問い合わせ：健康衛生課945-5013**

## 国民年金のしくみ

国民年金とは、すべての人が国民年金から生活の基盤ともいうべき共通の基礎年金を受け、厚生年金、共済組合などに加入した人は、上乗せの年金を受ける２階建ての年金です。




20歳以上60歳未満の自営業等（第１号被保険者）

厚生年金保険などの被用者年金制度の加入者（第２号被保険者）

厚生年金保険などの被用者年金制度の加入者の被扶養配偶者で20歳以上60歳未満の人（第３号被保険者）

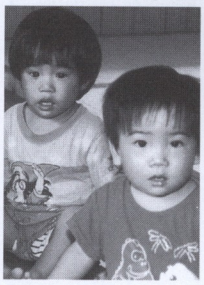
## 保健事業日程表 8月

| 月日 | 事業名 | 対象者 | 場所 | 受付時間 |
|---|---|---|---|---|
| 2（月） | 健康づくりのための調理実習 | 住民健診受診者 | 中央公民館 | 9:30 ～ 10:00 |
| 3（火） | リハビリ | 脳卒中後遺症者等 | 社会福祉センター | 13:30 ～ 14:00 |
| 4（水） | 健康づくりのための調理実習 | 住民健診受診者初妊婦 | 中央公民館 | 9:30 ～ 10:00 |
| 6（金） | 母親学級１ | 初妊婦 | 社会福祉センター | 13:30 ～ |
| 9（月） | 健康づくりのための調理実習 | 住民健診受診者 | 中央公民館 | 9:30 ～ 10:00 |
| 9（月） | 心の病を支える家族の会 | 心の病回復者の家族 | 中央公民館 | 14:00 ～ 16:00 |
| 10（火） | リハビリ | 脳卒中後遺症者等 | 社会福祉センター | 13:30 ～ 14:00 |
| 11（水） | 健康づくりのための調理実習 | 住民健診受診者 | 中央公民館 | 9:30 ～ 10:00 |
| 12（木） | 三歳児健診 | H8.4.16～H8.5.12 | 中央公民館 | 13:30 ～ 14:15 |
| 13（金） | 母親学級２ | 初妊婦 | 中央公民館（調理室） | 13:30 |
| 15（日） | 乳児一般健診（午前 | H11.3.1～H11.5.15 | 社会福祉センター | 9:00 ～ 10:15 |
| 15（日） | 乳児一般健診（午後 | H10.10.1～H10.12.15 | 社会福祉センター | 13:00 ～ 14:15 |
| 16（月） | 健康づくりのための調理実習 | 住民健診受診者 | 中央公民館 | 9:30 ～ 10:00 |
| 17（火） | リハビリ | 脳卒中後遺症者等 | 社会福祉センター | 13:30 ～ 14:00 |
| 19（木） | 一歳半健診 | H10.1.23～H10.2.19 | 中央公民館 | 13:30 ～ 14:15 |
| 20（金） | 母親学級３ | 初妊婦 | 社会福祉センター | 13:30 |
| 20（金） | 病態別結果説明会 | 健診結果（高血圧・高脂血症者） | 中央公民館 | 13:30 ～ 14:00 |
| 27（金） | 母親学級４ | 初妊婦 | 社会福祉センター | 13:30 |
| 27（金） | 病態別結果説明会 | 検診結果（肝機能値の高い者） | 中央公民館 | 13:30 ～ 14:00 |
| 31（火） | リハビリ | 脳卒中後遺症者等 | 社会福祉センター | 13:30 ～ 14:00 |
| 9/1（水） | ベビースクール | H11.4.15～H11.6.1 | 中央公民館 | 13:30 |
| 2（木） | 二歳児歯科健診 | H9.1.23～H9.6.2 | 中央公民館 | 13:30 ～ 14:15 |
| 3（金） | 子宮・乳ガン検診 | ３０歳以上の女性 | 中央公民館 | 13:30 ～ 14:30 |
| 6（月） | 病態別結果説明会 | 健診結果（高血糖の者） | 中央公民館 | 13:30 ～ 14:00 |
| 7（火） | リハビリ | 脳卒中後遺症者等 | 社会福祉センター | 13:30 ～ 14:00 |

お問い合わせ：健康衛生課／945-5013

# お知らせでーびる

## 児童手当（特例給付）の現況届はお済みですか？



3歳未満の児童を養育している方で、児童手当受給者は、毎年6月に養育状況などを確認するため、現況届を提出することになっています。

現況届を提出しませんと受給資格がある場合でも6月以降の児童手当が受けられなくなり、2年間届け出を放置すると時効により受給権がなくなりますので、ご注意ください。

**まだ届け出を済ませていない受給者の皆さん、今すぐ提出を！**

**○特例給付の方へ**

特例給付を受けている方は、現職場を退職した時点で受給資格がなくなりますので、必ず、届け出て下さい。届け忘れると返還金請求されることがありますので気をつけましょう。

**【お問い合わせ】**福祉課
児童手当係☎九四五-五三一一（内線一二三）

## 児童扶養手当・特別児童扶養手当

**現況届は忘れずに**

児童扶養手当又は特別児童扶養手当を受給している方は、引き続き手当を受ける支給要件を確認するため、毎年「現況届」を提出することになっています。

届け出がない場合は、8月以降の手当ての支給が受けられなくなりますので、必ず提出してください。

**○児童扶養手当現況届**
**【受付期間】**平成11年8月18日（水）～8月20日（金）
**【受付場所】**西原町役場2階（大会議室）
**【受付時間】**午前9時～11時45分
午後1時～4時

**○特別児童扶養手当所得現況届**
**【受付期間】**平成11年8月16日（月）～8月17日（火）
**【受付場所】**第5庁舎会議室（福祉課隣り）
**【受付時間】**午前9時～11時45分
午後1時～4時
**【お問い合わせ】**
西原町役場福祉課
☎九四五-五三一一（内線一二三）

## 老人保健制度加入者の薬剤一部負担金について




平成11年7月1日から（平成11年度の臨時特例措置として）老人保健制度加入者の皆さんは、医療機関等の窓口で薬剤一部負担金を支払う必要がなくなります。

老人保健制度加入者の皆さんが薬剤の支給を受けた場合に医療機関（院外処方せんが発行されたときは、保険薬局）に支払うこととされている薬剤一部負担金は平成11年7月1日より、国が皆さんに代わって支払うこととなります。（平成11年度臨時特例措置）

※但し外来の診療に関する一部負担金（1日につき530円）は、従来どおり医療機関へ支払います）

**【お問い合わせ】**
西原町役場保険課　老人医療係
☎九四五-四七九一（内線一五二）

## あなたの家の浄化槽は健康ですか？

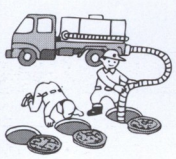
浄化槽は、微生物の働きを利用して汚水を浄化する装置ですから、微生物が活動しやすい環境を保つように維持管理をすることが大切です。人間と同じように定期的に健康診断を行う必要があります。

**1・保守点検**

浄化槽の点検や調整、修理、消毒剤の補充など保守点検業者に委託して行います。

**2・くみ取り（年1回）**

毎年1回は、浄化槽にたまったスカムや汚泥をくみ取ってもらい、清浄を行ってください。






**【し尿、浄化槽清掃業者】**
●西原衛生維持管理（玉那覇）
☎九四五-三五〇三
●西原町公共衛生社（玉城）
☎九四五-六一八三

※町内のくみ取り件数は、1日15（台）件までと限られています。年末の大掃除にあわせてくみ取りをお願いする方が多く、処理場が対応できない状況にあります。年末に集中しないよう、平日からくみ取り清掃へのご協力お願いします。

**3・法定検査（年1回）**

毎年1回、水質検査など浄化槽が正常に動いているか検査を行ってください。

**【指定検査機関】**
社団法人　沖縄県環境整備協会☎八七六-七八二二

以上の3項目は、法律（浄化槽法）で義務づけられている維持管理です。地域の環境保全のため必ず行ってください。

**【お問い合わせ先】**
健康衛生課☎九四五-五〇一三

## 被害者相談窓口

犯罪にいつ、どこで巻き込まれるか、それは予想のつかないことです。もし、万一犯罪に巻き込まれることになれば、それはたいへん辛く悲しいことです。このような深刻な問題を抱えた被害者の方に対する支援・救済について、警察においても専門的な立場から相談に乗っています。どうぞ一人で悩まずご相談下さい。秘密は守ります。お気軽にお電話を。

**【警察の相談窓口】**

**○性犯罪、ストーカーなどの被害に関する相談**
性犯罪被害者相談専用電話
☎八六八-〇一一〇

**○犯罪の被害にあった少年に関する相談**
ヤングテレホンコーナー
☎八六二-〇一一〇

**○暴力団犯罪などに関する相談**
暴力情報110番
☎八六二-〇〇〇七

**○悪質商法など生活経済犯罪の被害に関する相談**
悪質商法110番
☎八六一-九一一〇

**○警察に対する意見・要望・問い合わせ、困りごと相談**
警察総合相談室
☎八六三-九一一〇又は#九一一〇

※ケースによっては関係機関・団体の紹介も行なっています。

## 行方不明者を捜す相談所開設

8月1日から8月31日まで、行方不明者等捜査強化月間と定め、相談所を開設します。

次のような事でお困りの方は相談してください。

**◆家出したまま行方がわからない。**
**◆音信がなく生死がわからない。**
**◆無縁仏の身元を確認したい。**

**【相談所】**浦添警察署
☎八七五-〇一一〇（内線二三四・二五一）

## 応急手当 上級救命講習

誰かが倒れたとき、あなたはその人を救えますか？

生活の中でいつ起るかわからない急病やケガに備え、応急手当の方法を学びましょう。あなたの迅速な応急手当と119番

通報が、尊い人命を救う救命リレーのスタートです。



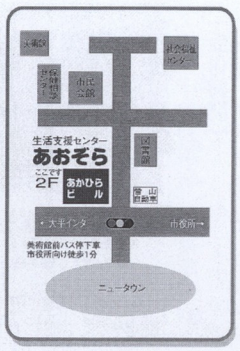
【日　時】
平成11年9月11日（土）
午前9時～午後5時30分
【場　所】
東部消防本部講堂
【対　象】
東部消防管内に住所を有する方。最後まで講習を受けることが出来る方。
【募集定員】
40人（定員になり次第〆切ります）
【受講料】
無料
【申込方法】
東部消防組合消防本部・警防課へ直接申し込んでください。
【申込期間】
平成11年8月24日（火）～平成11年9月10日（金）
午前9時～午後5時（土、日曜日、祝祭日を除く）

※受講修了者には「上級救命講習修了証」を交付します。
【お問い合わせ】
東部消防組合消防本部・警防課
☎九四六-九九九九

## 生活支援センター「あおぞら」開所

平成11年4月30日に精神障害者の社会参加と自立を目指し生活支援センター「あおぞら」が開所しました。浦添市と西原町の広域事業で、「生活相談事業」、「生活支援事業」、「地域交流事業」を三大事業とし、精神に障害を持つ方が安心して暮らせるように支援、訓練していくことを目標にしています。両市町に住んでいる方ならば誰でも利用することができます。詳しくは西原町役場健康衛生課までお問い合わせください。
【連絡先】
健康衛生課
☎九四五-五〇一三
（担当／玉那覇、宮里）

○生活支援センター「あおぞら」相談業務の時間帯
面接相談／8時30分～17時30分
電話相談／8時30分～22時




## 青い羽根募金



この募金は、海洋レジャーを楽しんでいる方が事故に遭った場合、または、荒天で船が遭難した場合、人命救助のために事故防止事業の資金として活用するものです。
【期　間】
平成11年7月1日～8月31日まで
【方　法】
各市町村、職場等の窓口
【振込先】
琉球水難救済会
沖縄銀行高橋支店
普通口座番号1417-958

※直接、持参の場合は、事務局（社）琉球水難救済会
那覇市泊3-1-6
☎八六八-五九四〇

## アジアの子供たちへ愛の物資支援

靴下、運動靴、ジーパン、トレーナー、ジャンパー
※きれいに洗って、サイズを記入し箱詰めでお願いします。
【受付日】
8月15日（日）
午前10時～午後5時
【場　所】
西原町役場
【主　催】
「アジアの子供たちへ愛の手を」西原町実行委員会等
【問い合わせ】NGO沖縄
☎九三〇-一五〇八
☎九四五-四九一四（赤嶺）

## 第114期青年隊員募集 青年隊に入隊し技術を身につけよう

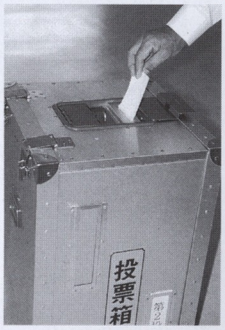
**1趣旨**
機械技術者、社会の中堅青年、農業自営を志す青年に「働きながら学ぶ」ことで、協力・協調、知識・技術を習得させ、地域社会に役立つ青年を養成するための教育訓練を行う。
**2応募資格**
義務教育を修了した満25歳までの独身男子で、心身健全、共同生活を守りうる者
**3訓練期間**
平成11年10月1日（金）～平成12年3月17日（金）
**4申込方法と申込先**
志願書と健康診断書各1通を各市町村長か市長村青年会長または出身学校長を経由して、あるいは直接〒905-1204東村字平良380-1（社）沖縄産業開発青年協会
☎（〇九八〇）四三-二二一八へ
**5募集締切**
西原町役場／平成11年8月24日（火）
直接協会へは／平成11年8月31日（火）
（当日消印有効）
【問い合わせ先】
町役場（産業課）
☎九四五-四五四〇か直接協会へ

## 社交ダンスサークル会員募集 シャルウィダンス?

社交ダンスサークルに入りませんか。毎週火曜日の午後2時から午後4時まで町中央公民館ホールでレッスンしています。初心者大歓迎。見学可。
【連絡先】
藤江良男
（西原寿ダンスサークル会長）
☎九四五-九一九四

## 西原町農業委員会委員選挙について

選挙期日：平成11年9月12日　　告示日：平成11年9月7日




### 投　票
期日／平成11年9月12日（日）
時間／午前9時～午後5時まで
投票所／西原町中央公民館大ホール

### 開　票
日時／平成11年9月12日（日）午後6時
投票所／西原町中央公民館大ホール

### 不在者投票
時間／午前8時30分～午後5時まで
投票所／西原町役場第5庁舎（会議室）
期間／平成11年9月7日（火）～平成11年9月11日まで

### 立候補届出
日時／平成11年9月7日（火）午前8時30分～午後5時
場所／西原町役場第5庁舎（会議室）

## 平成11年度熟年スポ・レクグラウンドゴルフ大会



【目　的】高齢者の健康の維持増進と生きがいを高めるために、スポーツやレクリエーションを通して地域交流の輪を広げ、老人クラブ会員の拡充を図る。
【主　催】西原町老人クラブ連合会
【後　援】西原町、西原町社会福祉協議会、西原町教育委員会、西原町事務担任者会（4団体交渉中）
【日　時】平成11年9月5日（日）午前9時～
【場　所】西原町民陸上競技場
【参加対象】おおむね60歳以上の町民
【申込締切】平成11年8月20日（金）西老連事務局まで（西原町社会福祉センター内）

## 地域振興券の使用期限（平成11年9月14日）のこりあとわずか！

今年3月　15日より交付を始めた地域振興券の使用期限（平成11年9月14日）もあとわずかとなりました。「何を買おうか？」とまだ悩んでいる方、忘れることのないよう早めに使用しましょう。また、なんと対象者であるにもかかわらず、まだ受け取っていない方がいらっしゃいます。そこで、対象と思われる方は今一度確認していただくようお願いします。

## おきなわマラソン「参加Tシャツデザイン」募集

【表　彰】採用された作品については、次の通り賞金及び記念品を授与する。
○優秀作品／1点（賞金10万円及び記念品）
【応募先・お問い合わせ】沖縄マラソン実行委員会事務局
郵送又は、持参。〒904-0032　沖縄県沖縄市諸見里2-1-1　沖縄市コザ運動公園陸上競技場（2F）
☎九三〇-〇〇八八
【応募締切日】平成11年8月31日（火）午後5時（当日必着）
【発　表】平成11年9月下旬に入賞者に通知

## 交通遺児育英会奨学生募集要綱

（財）交通遺児育英会は、平成11年度の奨学生の募集と平成12年度の奨学生の予約募集を行なっています。

**1・すべての奨学生に共通の応募資格**
保護者等が自動車事故や踏切事故など、道路における交通事故で死亡したり、重い後遺障害のため働けず、経済的に修学が困難な生徒・学生であること。（申込時25歳までの人）

**2・学校別応募資格等**
①高等学校・高等専門学校奨学生
**応募資格**／高校生・高専生及び平成12年4月に高校高専に進学予定の中学3年生。
**採用方法**／書類審査の上、会長が決定する。
**応募期限**／現在、高校・高専に在学している生徒は、平成12年1月31日。平成12年4月に高校・高専に進学予定の中学3年生を対象とした第一次予約募集は、平成11年8月31日。

②大学・短期大学奨学生
**応募資格**／大学生・短大生および平成12年4月に大学・短大進学予定の高校3年生。
**採用方法**／書類審査および奨学生選考委員会の選考を経て会長が決定する。
**応募期限**／現在、大学に在学している学生は、平成11年9月20日。
平成12年4月に大学・短大に進学予定の高校3年生を対象とした第一次予約募集は、平成11年9月20日。第二次予約募集は、平成12年1月31日。
【お問い合わせ】財団法人　交通遺児育英会
〒100-0014　東京都千代田区永田町1-11-28
☎〇三-三五八一-二二七一

## ♥愛のおくりもの

【町人材育成会へ】東洋コンクリート株式会社（社長喜友名朝弘）から同社の創業三十周年を記念して二百万円。
沖縄土地住宅株式会社（社長仲本安一）から同社の創業三十周年を記念して百万円。
西原町産業通り会（会長新川凌市）から二十万円。
美厚造園土木（代表者宜野座康弘）から十万円。



寄付を手渡す沖縄土地住宅株式会社　仲本安一社長（中央）



寄付を手渡す東洋コンクリート株式会社　喜友名朝弘社長（右）

## 町内相談機関

●日常生活のあらゆる相談 **心配事相談所**
毎週水曜日午後2時～午後5時
西原町社会福祉センター（相談室）
問合せ／945-3651
常勤相談員／宮平春子（自／945-8461）
相　談　員／翁長正昌（自／945-9103）
城間千代子（自／945-5415）
糸数雄介（自／945-4845）
仲松民子（自／945-6724）

●生活適応上の問題や心理的な障害 **教育相談**
月・水・金 午後1時～ 午後5時
町役場水道庁舎2階
問合せ／945-3655（内線501）
相談員／真島明夫、阿嘉安弘、山田葉子

**行政相談** ●行政に対しての苦情や要望
随時　設置場所／自宅　相談員／945-6775（城間恒子）

●各課への案内 **窓口相談**
第1・第3火曜日（祝祭日の場合、翌日）　午前8時30分～午後5時　企画財政課（午後0時～1時昼休み）　問合せ／945-4533　相談員／玉那覇良江

**人権相談** ●人権に関する悩み
随時　相談員／945-2774（新垣佳宏）・945-0919（外間政弘）・945-1349（下地郁子）

●申請手続き、有料道路料金の割引 **身体障害者相談**
随時　町役場福祉課　問合せ／945-5311（奥原陽子）　相談員／945-1747（玉那覇俊雄）

**知的障害者相談** ●家庭における養育、生活等
随時　相談員／946-4411（安谷屋千恵子）

●在宅介護の相談 **在宅介護支援センター**
24時間体制　特別養護老人ホーム守礼の里　問合せ／945-0023　ソーシャルワーカー（宮里誠喜）・看護婦（比嘉瑠美子）

●精神的な悩み **精神障害相談**
月～金午前9時～午後5時　城間医院
問合せ／945-4551　医師／城間政州

### 町の世帯・人口
（平成11年6月末現在）

| | |
|---|---|
| 世帯数 | 10,786世帯 |
| 人　口 | 31,695 人 |
| 男 | 16,199 人 |
| 女 | 15,726 人 |

# みんなの手で子ども達を育てよう！

７月17日（土）に第19回西原町青少年健全育成町民総決起大会が中央公民館で開催され約500名の町民が参加しました。

最近中頭管内で頻発している事件など青少年を取り巻く環境を見直し、健全育成には家庭・学校・地域が一体となって取り組む必要があることを確認しました。

また、大会で善行青少年48名、育成功労11名１団体、優良競技者10名６団体が表彰されました。

夜間は、一斉巡回指導として100名余の参加者の下で行われ、店舗などへの要請行動も行いました。

一般ボランティアとして民生委員児童委員協議会と赤十字奉仕団から多くの会員に協力していただきました。ご苦労さまでした。



力強く意見発表をした眞榮城佑太、平良春菜、玉那覇力さん（左から）

## 第19回西原町青少年健全育成町民総決起大会




大会後、西原高校マーチング部を先頭にパレードでアピール

## 団体役員紹介

**文化協会　　7月10日総会**

会長　屋良朝光　　副会長　山田多津子・屋良勝彦
小橋川善弘

## 議長に大膳司委員　副議長に赤嶺秀政委員

先月６日に社会教育委員の委嘱状交付式が行われました。社会教委員は社会教育法にその設置が定められており、社会教育行政を進めていく機関で、学校代表、団体代表、学識経験者で構成され本町は５名となっています。

委嘱の後、第１回の会議に入り議長、副議長の選出や今年度の事業計画の確認がされました。委員は右のとおり。

| | | |
|---|---|---|
| 議　長 | 大膳　司 | 琉球大学生涯学習ｾﾝﾀｰ教授 |
| 副議長 | 赤嶺秀政 | PTA連合会長 |
| | 末吉惟倫 | 西原南小校長 |
| | 川満ヤス子 | 婦人連合会長 |
| | 山城　直 | 元高等学校教諭 |

※任期は、平成13年３月31日まで

## 催し案内

☆印は児童館事業

| 事業名 | 日時 | 場所 | 連絡先 | 備考 |
|---|---|---|---|---|
| 「琉球王国のｸﾞｽｸ及び関連遺産群」展 | 7/21~9/7（火） | 首里城公園 | 首里城管理ｾﾝﾀｰ | 886-2020 |
| 町民体育館開放日 | 8月1日（日）10:00 | 町民体育館 | 町民体育館 | 945-8095 |
| 平成11年度西原町少年少女ｷｯｸﾍﾞｰｽﾎﾞｰﾙ大会 | 3日（火）9:00 | 陸上競技場 | 青少年健全育成協議会 | 945-3655 |
| ☆夏休み工作教室① | 4日（水）14:00 | 西原東児童館 | 申込要 | 944-0976 |
| 平成11年度高校･大学生ﾎﾞﾗﾝﾃｨｱ ｽｸｰﾙ | 6日（金）9:00 | 中央公民館 | 社会福祉協議会 | 945-3651 |
| ☆チャレンジ大会 | 9日（月）14:00 | 西原児童館 | 西原児童館 | 945-4393 |
| ☆工作教室② | 11日（水）14:00 | 西原児童館 | 申込要 | 945-4393 |
| ☆親子漆喰シーサー作り | 12日（木）13:00 | 西原東児童館 | 申込要 | 944-0976 |
| 第27回中頭郡総合体育大会（ﾊﾞﾚｰﾎﾞｰﾙ） | 15日（日） | 町民体育館 | 中頭郡体育協会 | 978-1047 |
| 平和講演会 | 15日（日）16:00 | 共同福祉施設 | 役場総務課 | 945-5011 |
| ☆自然体験活動 | 20~21日（金土） | 西原児童館 | 申込要 | 945-4393 |
| 第1回西原町三世代ｸﾞﾗﾝﾄﾞｺﾞﾙﾌ大会 | 22日（日）10:00 | 陸上競技場 | 青少年健全育成協議会 | 945-3655 |
| 阿波連杯9人制ﾊﾞﾚｰﾎﾞｰﾙ実業団選手権 | 22日（日） | 町民体育館 | 実業団ﾊﾞﾚｰ連盟 | 874-3969 |
| ☆けん玉認定会 | 23日（月）16:00 | 西原児童館 | 西原児童館 | 945-4393 |
| ☆夏休み工作教室② | 27日（金）14:00 | 西原東児童館 | 申込要 | 944-0976 |
| 婦人の主張大会 | 28日（土）14:00 | 中央公民館 | 婦人連合会 | 946-1888 |
| ☆トランポリン講習会 | 26日（木）14:00 | 西原児童館 | 西原児童館 | 945-4393 |
| ☆映写会 | 28日（土）<br>2回上映（10:30･14:00） | 西原児童館 | 西原児童館 | 945-4393 |
| ☆トランポリン | 28日（土）15:00 | 西原東児童館 | 西原東児童館 | 944-0976 |
| 那覇･南部地区高校ﾊﾞｽｹｯﾄﾎﾞｰﾙ大会 | 28日（土） | 町民体育館 | 事務局（大山） | 879-3062 |
| 町民体育館開放日 | 9月5日（日）10:00 | 町民体育館 | 町民体育館 | 945-8095 |

入水時間　13:00~14:30　15:00~16:30　18:00~19:30　水泳着・水泳帽厳守　　問い合わせ先　町民体育館　945-8095

# 生涯学習だより

第40号　平成11年8月1日
西原町教育委員会
生涯学習課
TEL.098-945-3655




## 学級・講座案内

| 学級・講座名 | 内　容 | 対象 | 期　間 | 時　間 | 定員 | 申込期間 | 備　考 | 連絡先 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 夏休み小学生英会話講座 | 英会話の体験と英語を楽しみながら学ぶ | 小5～小6 | 8/16(月)～8/20(金)<br>月～金5回 | 10:00～12:00 | 20 | 8/9(月)～8/13(金) | 講師町国際交流員<br>ｶﾀｼﾞﾅ　ｼﾁｪﾊﾟﾝｽｶ | 中央公民館<br>945-3657 |
| 夏休み親子星空観望会 | 親子で天体観測し、夏の夜空を楽しむ | 小4～小6 | 8月21日(土) | 20:00～22:00 | 親子20組 | 8/2(月)～8/20(金) | 講師<br>幸地長松 | |
| 放送利用学級 | ビデオを利用して、学習を進める | 一般 | 8/19(木)～9/22(木)6回 | 20:00～22:00 | 30 | 8/10(火)～8/18(水) | 講師　ハワイホノルル大学　札幌ｷｬﾝﾊﾟｽ助教授　上原シゲ子①～⑤<br>ｶｲ笛普及会　浦添春夫⑥ | |
| | ①子どもの心の育ち方8/19　②家庭環境と親の役割8/26　③思春期の心理9/2<br>④問題行動の理解と導き方9/9　⑤望ましい親子関係のあり方9/16　⑥心の響き「ｶｲ笛」演奏会9/22 | | | | | | | |
| 初心者婦人水泳教室 | 初心者を対象に泳げるように指導する | 婦人 | 8/10(火)～8/28(土)<br>火木土8回 | 18:30～20:00 | 40 | 8/2(月)～8/10(金) | 講師　水泳C級スポーツ指導員<br>新城智子 | 町民体育館<br>945-8095 |
| 琉球大学公開講座<br>●中高年のための健康ｻｯｶｰ講座 | | 35歳以上 | ～H12.3/26 | | 250 | 随時 | 琉球大学<br>教育学部　真栄城895-8388 | |
| 沖縄県広域学習サービス事業(中頭)<br>●異文化理解Ⅱ<br>(私の国の自然・歴史・文化)<br>●沖縄の自然保護<br>(自然と人間の関わり) | | 一般<br>一般 | 9/18～11/20　14:00～<br>会場　宜野湾市中央公民館<br>10/2～11/20　9:00～<br>会場　石川少年自然の家 | | 30<br>30 | ～9/18<br>～10/2 | 県立石川少年自然の家<br>964-3263 | |
| 沖縄県広域学習サービス事業(那覇)<br>●発見養成<br>(考える漫湖の水辺)<br>●文化研究「知っ徳」塾<br>(文化による「道・学・術」への探究) | | 一般<br>一般 | 9/25～11/20　13:30～<br>会場　那覇中央郵便局<br>11/2～1/25　18:00～<br>会場　浦添市ﾊｰﾓﾆｰｾﾝﾀｰ | | 30<br>30 | ～9/17<br>9/1～10/15 | 県立糸満青年の家<br>994-6342 | |
| 沖縄県広域学習サービス事業(島尻)<br>●子育て文化<br>(今、子ども達の五感は、子どもの身体性を探る)<br>●史跡・戦跡探訪<br>(先人達から学ぶ歴史・文化・平和)<br>●国際理解セミナー<br>(ｻﾐｯﾄと沖縄「学ぼう！知ろう！世界の沖縄」) | | 一般<br>一般<br>一般 | 8/6～12/10　19:00～<br>会場　佐敷町文化センター<br>9/14～12/14　19:00～<br>会場　玉城少年自然の家<br>9/24～12/1　19:00～<br>会場　豊見城村中央公民館 | | 30<br>30<br>30 | ～8/2<br>～9/10<br>～9/20 | 県立玉城少年自然の家<br>948-1513 | |
| 沖縄国際大学学内定例講座<br>●第7回 転換期における東欧と民族紛争<br>(札幌学院大学教授　伊藤知義) | | 一般 | 8月7日(土)　14:00～<br>会場　7号館201号室 | | なし | 無料<br>当日 | 沖縄国際大学<br>広報課　892-1111 | |

※プログラムの詳細については、各連絡先にお問い合わせ下さい。

## 受賞おめでとうございます

先月行われた「第10回沖縄民踊フェスティバル」(主催:沖縄ﾀｲﾑｽ社、沖縄県民踊研究会)において10回連続出場を果たした西原町子ども民踊サークルが県民踊研究会特別賞を受賞しました。おめでとうございます。

先頃、浦添地区防犯協会の総会が開催され、青少年健全育成功労表彰として新川千代子さん（字内間）と宮里芳男さん（字翁長）の両氏がこれまでのレク指導、スポーツ少年団活動を通じた健全育成会への貢献を讃え表彰となりました。

**プール無料開放中**　～8月28日まで（日曜日を除く毎日）　開放場所　坂田小、西原小、西原東小、西原南小

# 聞いて楽しや、歌って楽し

## 文化協会の日本大正琴振興会葵の会と、洋楽部会コール西原のみなさんが老人福祉施設等を訪問。



日本大正琴振興会葵の会とコール西原のみなさんが、おじいちゃん、おばあちゃんに楽しんでもらおうと、７月７日の七夕の日に老人保健施設敬愛園を訪問し、美しい琴の音色と歌声を披露しました。

「七夕」、「ふるさと」、「安里屋ユンタ」などの名曲に、観客のみなさんも思わず口ずさんだり、調子をとるなど、演奏と歌に聴き入っていました。

また、池田苑と守礼の里にも訪問し、演奏と合唱が行われました。



# 坂田小ＦＣが全日本少年サッカー沖縄県大会で準優勝

坂田小学校フットボールクラブ（伊礼直樹監督）が全日本少年サッカー沖縄県大会（主催：沖縄県サッカー協会）で準優勝し、７月30日から鹿児島県で行われる九州大会出場を翁長町長に報告しました。

キャプテンの宮里賢吾君は「今以上に練習して、レベルを高くし、もてる力を発揮したいと思います」と決意をのべました。

翁長町長は「みなさんは伸び盛りで、日ごとに実力もついてくるはず。九州大会では実力を存分に出して下さい」と激励しました。

# 西原小学校バレーボールクラブが男女そろって九州大会へ派遣

県スポーツ少年団バレーボール交流大会で準優勝した西原小学校バレーボールクラブ女子とライオンカップ第19回全日本バレーボール小学校県大会で３位となった男子が、町役場を訪れ翁長町長に九州大会出場を報告しました。

女子キャプテンの我如古朋美さんと男子キャプテンの野原隆光君は「九州大会でもがんばりますので、応援よろしくお願いします」とそれぞれに決意をのべました。

翁長町長は「みなさんの先輩である西原高校男子バレーボール部も全国で２年連続３位となっています。お兄ちゃんたちに負けないようにがんばってください」と激励しました。





# 生活改善グループのまーさいびーんどぉ



あやめ加工所
呉屋光子さんの作品

## モロヘイヤそばの冷やし中華

### ■作り方

①／スープは温めて酢以外の調味料を沸騰させ、火を止めてから酢を入れる。
②／モロヘイヤの麺は湯通しして冷やしておく。
③／鶏肉は酒と湯を鍋に入れ中火で蒸す。
④／キュウリ、ハム、トマト、たまご焼きは細切りにする。
⑤／冷やした麺を器に盛り、③，④をのせ、つゆをかける。

### ■材料と分量（4人分）

鶏ガラスープ……カップ１
塩……小さじ１／３
しょうゆ……大さじ３
砂糖……大さじ２
しょうがの絞り汁……小さじ１
ごま油……小さじ１／４
酢……カップ１／３
モロヘイヤそうめん……400g
鶏胸肉……230g
酒……大さじ１
湯……カップ１／４
キュウリ、ハム、トマト、たまご焼き

編集・発行／西原町　役場企画財政課（広報係）西原町字嘉手苅112番地　☎098（945）4533・印刷／グローバル企画印刷（株）